

# Cassina IXC.

vision, strategy, performance, financial highlights

2022 Annual Report

## Contents

CEO Message	02-03
Vision Statement	04
Business Policy	05-07
Line of Business (CIX)	08-09
News & Events (CIX)	10-11
Line of Business (SMW)	12
News (SMW)	13
Retail Stores	14-15
Interior Projects	16-17
Employee Voices	18-21
Financial Summary	22-23
Corporate Profile	24



## CEO Message

## A bridge between Japan and Europe

I would like to express my sincere gratitude to all of our shareholders for their continued patronage.

この度、代表取締役社長に就任いたしましたアレッシオ ジャコメルと申します。日本が好きで17年住んでおり、いくつかのラグジュアリーブランドで働きましたが、デザインやインテリアに高い関心がある私にとって、カッシーナ・イクスシーは憧れのブランド、会社であり、このご縁は大変光栄な機会、チャンスだと思っています。「和魂洋才」という言葉がありますが、やはり私の魂はヨーロッパ人ですので「洋魂和才」。だからこそ、日本とヨーロッパの良き懸け橋になることが、私の役割だと思っています。

昨年10月に入社後、イタリアとドイツにも出張し、カッシーナ社をはじめとした仕入先の幹部とじっくり話し合うことでブランド哲学についても理解し、考え方を共有できましたので、社員と皆で議論してこれからのカッシーナ・イクスシーを作り上げていきたいと考えています。

2022年の日本経済は、新型コロナウイルス感染症予防のワクチン接種が進み、

徐々に行動制限が緩和され、経済は正常化しつつありますが、引き続き新型コロナ・オミクロン株への警戒やロシアによるウクライナ侵攻の長期化、急激な円安により、輸入原価および輸送コストの大幅な上昇や生産納期の遅れなど、当社グループにも大きな影響がありました。

このような環境のもと、当社グループにおける2022年の経営方針としては、「洗練された、夢のある生活空間へ」の企業理念のもと、引き続き、お客様と社員の健康、安全を第一とした経営を最優先課題とし、DX化のスピードを上げ、ホームページのリニューアルやウェブ予約システムの充実などの新しいサービスを提携しながら、直営店におきましても積極的に新商品やスタイリングの提案を行うことで新しい価値創造に挑戦して営業活動を行って参りました。

当期間におきましては、カッシーナ・イクスシーが法人客先への空間提案を行うコントラクト事業において前年同期にくらべ大型案件が減少したほか、直営店への来店者数の減少などにより減収となりました。また、ドイツの高級キッチンであるジーマティックを扱うエスエムダブリュ・ジャパンにおいては、戸建住宅向けの単価が向上したことで増収となりましたが、新型コロナおよびロシアによるウクライナ侵攻、円安の影響で仕入れコストが上昇し、赤字幅は大幅に縮小したものの黒字化には至りませんでした。



今後の展望と致しましては、まずは当社にマーケティングの考えを取り入れて、日本国内はもとより世界の傾向についても把握・分析して、強みであるカッシーナブランドの訴求方法を見直し、イクスシー商材を再編しながらリセットしていきたいと考えています。

そのために、青山本店の改装も含めて、直営店を中心に品揃えと展示方法について変更し、リセットと改革を含めた充電をしながら、一方で、組織変更を実施し、全力で営業活動に集中・挑戦していく体制としました。エスエムダブリュ・ジャパンは継続的なブランド発信の効果で住宅向けキッチン販売において高単価化が進み、高級集合住宅向けキッチンの納品が今年から本格化して飛躍の年となる見込みです。カッシーナ・イクスシーとエスエムダブリュ・ジャパン両社が連携を深めることで、他にはない新しい空間を表現して参りたいと思います。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年3月  
代表取締役社長  
アレッシオ ジャコメル

## Vision Statement

## 企業理念

洗練された、夢のある生活空間へ

## Our Assets

### 理念実現の為の有形無形の資産



“人 Our People”

常にプロフェッショナルであることを追求し、  
誠意をもって行動する



“商品 Our Products”

高い品質と優れたデザインを兼ね備え、  
世代を超えて受け継がれていく商品を創造、提供する



“サービス Our Services”

揺るぎない信頼と、期待を上回る満足感を  
得ていただけるための努力を怠らない

## Business Policy

## 経営方針

新型コロナウイルス感染症の感染拡大およびロシアによるウクライナ侵攻の長期化など、先行きが不透明な時代に直面するなか、消費者を取り巻く社会環境や日常生活は大きく変化しました。当社グループは、そのような変化を新たな機会と捉えて、法人、個人のお客様に時代に合った商品やサービスを提供することを目指すとともに、当社グループの成長にもつなげてまいります。

## ■目標とする経営指標

「洗練された、夢のある生活空間へ」という企業理念の実現を目指し、今の時代に合ったインテリア空間を世界各国から選りすぐりの商品とともに創造し、新しい顧客体験をお客様に提供することを目指してまいります。定量的な経営目標としては、収益性において売上高営業利益率10%以上、安定性において自己資本比率50%以上の確保を目指しております。また、株主様に対しては、中長期に安定的な配当を行うことで利益を還元してまいりたいと考えております。

## ■中期的な経営戦略

## (1)時代に合ったインテリア空間の提案

カッシーナを中心とした世界中の各メーカーから、常にアップデートされた優れた商品をセレクトしていきます。また、商品を単品ごとに販売するのではなく、空間にあわせてトータルでご提案できるよう、店舗の設えおよび社員の提案力向上を目指して活動してまいります。

## (2)独自のビジネスモデルを生かした戦略

当社のビジネスモデルである、輸入、企画・製造、ライセンス生産および、法人、卸売、小売をあわせた幅広い販売チャネルを最大限に生かし、柔軟で機動力のある事業活動を実現してまいります。

## (3)直営店舗の最大活用

直営店舗は、当社グループが保有する重要な資産であります。これらの価値をお客様にしっかり訴求できるよう、常に最新の空間提案をしていきます。実際に足をお運びいただくことで、商品の快適性や機能を体験いただけるツールとして、最大限に活用してまいります。

## Business Policy

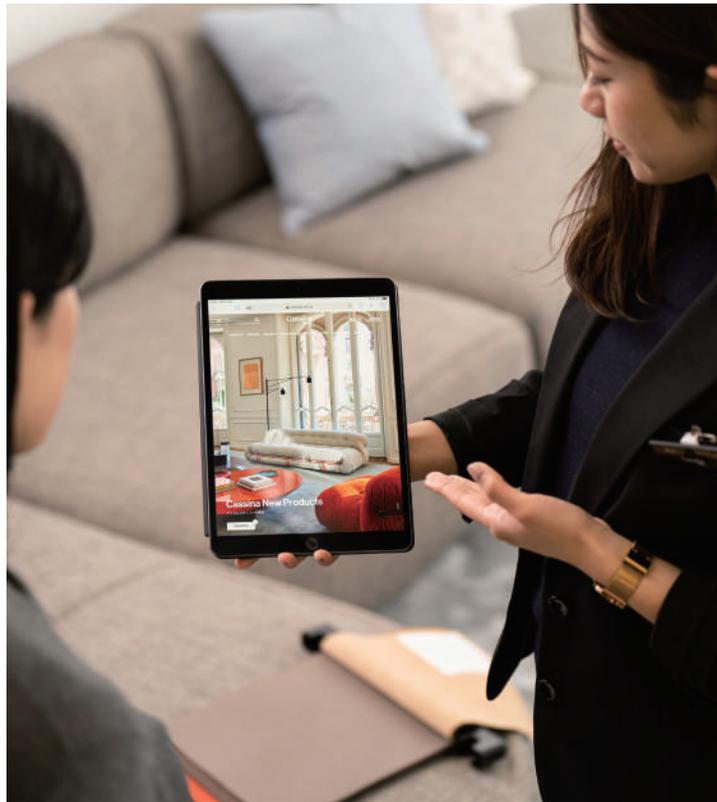
## サステナビリティの推進

カッシーナ・イクスシーは1980年に創業して以来、日本の生活環境にあったデザイン性の高いインテリアアイテムを提供してきました。「洗練された、夢のある生活空間へ」という企業理念のもと、人々の豊かなライフスタイル実現に向け、より一層企業価値を高めることに努めます。

2022年度の「気候変動への取り組み」として、群馬県伊勢崎市にある自社工場にて、外部企業と契約し廃棄物の100%リサイクルを開始しました。10月には工場内の照明設備すべてのLED化を行い、消費電力の削減を行っています。また、環境に配慮して開発された商品には、製品重量における再生材の使用量などを明記した「環境データシート」を作成し、オフィシャルサイトで誰でも閲覧できるようにしています。

パリ協定と整合性のある温室効果ガス削減目標SBT(Science Based Targets)認証も取得し、脱炭素社会に向け、継続して取り組んで参ります。基準年とする2019年の排出量に対し、目標年の2030年までにScope1+Scope2において46.2%の温室効果ガス削減を目指します。

これからも持続可能な社会と企業を目指し、変化し続けるライフスタイルに合わせた夢のある住空間、洗練された働く空間など、人々の心を動かすような提案を創造します。



## デジタルトランスフォーメーションの推進

すべてのお客様に優れた顧客体験を提供するため、デジタルトランスフォーメーションを推進しています。デジタル技術を活用しお客様一人ひとりとデジタルでつながり、データに基づくきめ細やかな対応で顧客満足度の高いサービスを目指します。デジタルマーケティングなどのオンライン、洗練されたインテリアを体感できる実店舗のオフライン、それぞれを融合したシームレスな顧客体験を創造します。

2022年は、デジタルマーケティングの軸となるホームページとメールニュース、SNS、広告などを連動させて様々な営業活動を実施しました。今後もトライアンドエラーで改善を積み重ね、デジタルを通じてお客様にとって最適な商品やサービスの価値をお届けしてまいります。

また、デジタルトランスフォーメーションの土台作りも継続しており、お客様情報を集約する顧客管理システム、一連の販売業務を適切にコントロールする販売管理システムなど、高度なシステム連携を進めています。継続的な顧客満足を実現すると同時に、従業員の生産性も向上させるべく、社員一丸となって新たな働き方に挑戦し続けます。

Line of Business

## ブランド紹介

## Cassina

17世紀にイタリアで誕生した“カッシーナ”。1927年に創業し、その当時から続くモダンファニチャー製品の数多くがニューヨーク近代美術館の永久所蔵品になっているほど、他社の追随を許さない高い完成度とデザイン性を誇っています。ル・コルビュジエやフランコ・アルビニなど20世紀初頭の巨匠建築家たちの名作を復刻した「イ・マエストロコレクション」と、現代を代表する建築家やデザイナーとのコラボレーションによる「コンテンポラリーコレクション」を展開。デザイナーの創造性をもとより、そのデザインを支える職人技や素材のクオリティがなければ、決して実現しないラインナップです。カッシーナにしか成し得ない文化的価値の高いラインナップで、これからも「伝統と革新」を実現していきます。



8



## ixc.

“イクスシー”は、モダンデザインを基軸に世界各地から機能とデザインに優れたブランドやアイテムをピックアップしています。また、輸入だけに留まらず、長年の経験と高い技術力に基づき自社工場でのライセンス生産を行い、さらには自社の企画・開発によるオリジナルアイテムも発表し続けています。

9

## Home Accessories

カッシーナ・イクスシー独自の美意識を通じ、オリジナルアイテムの企画・開発をはじめ、デザイン性の高い生活雑貨やアートワーク、ファブリックやラグなどのインテリア周辺アイテムを国内外からセレクトしています。機能とデザインを兼ね備えたオリジナリティ溢れるアイテムは生活空間に彩りを与え、一人ひとりにパーソナライズされた空間提案を可能にします。

## カッシーナ・イクスシー 2022 ニュース

### LIFE CRUISE 2022

インテリアを自分らしく整えることでライフスタイルがより充実したものになる、というメッセージをお伝えするべく、店頭展示やウェブサイト、SNS等の自社メディアでさまざまな発信を行いました。

5月の展示 DINING RECIPE では、ダイニングルームのコーディネートを中心に料理に見立てたレシピブックの形式で紹介するDMを作成。ウェブサイト上で3Dプレゼンテーションを掲載し、コーディネートからイメージした実際の料理レシピをウェブマガジンで紹介しました。9月はCABシリーズの新作テーブルを発表し、The Classic and Beautyと題した展示で名作家具の魅力やクラフトマンシップを取り上げたほか、11月はクリスマスプロモーションとして、人気パティスリーとのコラボレーションギフトなどを限定販売しました。

また、11月にはLINE公式アカウントを立ち上げ、限定コンテンツや定期的な情報配信により、顧客とのコミュニケーションの質を高め顧客体験の更なる向上とパーソナライズされたサービスの提供を強化してまいります。



10



### Events

## カッシーナ・イクスシー 2022 イベント

### ORGATEC TOKYO 2022

ドイツ以外では初開催となったオフィス家具の国際見本市「オルガテック東京2022」に出展しました。プロジェクト向けに新たに開発された“Cassina Pro”コレクションの国内発表とともにロビー、ラウンジ、ワークスペースまで幅広く展示。ixc.のブースでは、長年培ってきた製品開発の技術、特注家具のデザイン・製造などの実績から、個々のプロジェクトに対する柔軟な対応力をアピールしました。その結果、出展した全63ブースの中から、BEST PRESENTATION AWARD 準グランプリに選ばれました。

11

### MODULAR IMAGINATION by Virgil Abloh

ファッション・デザイナーのヴァージル・アブローがデザインしたカッシーナの新作“MODULAR IMAGINATION”の発表に際し、直営店でインスタレーションを行いました。クリスマスの時期ということもあり、ファッション業界とのコラボレーションをきっかけに新たな顧客層の来店につながりました。また、直営店以外では伊勢丹新宿店メンズ館でポップアップ展示を行い、外商顧客をはじめ感度の高いお客様の目に留まり、大変好評をいただきました。

Line of Business

## ブランド紹介

## SieMatic

1929年に創業したドイツのキッチンブランド、ジーマティックは、1960年に世界で初めてハンドルレスデザインのシステムキッチンを開発した歴史と伝統のクラフトマンシップをもつパイオニアブランドです。〈Timeless Elegance〉をテーマにさまざまなデザインスタイルコレクションを展開しています。「PURE」はエレガントでミニマルなデザイン、「CLASSIC」はクラシックなディテールと、モダンのもつ明瞭な機能美のコンビネーション、「URBAN」はキッチンという枠にとらわれず様々なスタイルを組み合わせた自由な雰囲気を持っています。2022年、4つ目となるデザインコンセプト「MONDIAL」を発表しました。ミニマルモダンでありながら大胆なフォルム、表情豊かな素材の組み合わせは、キッチンデザインの枠を超え、新たなキッチン空間を提案します。



12



News

## ジーマティック 2022 ニュース

### < NEW CLASSIC >スタイルのキッチンを 青山に展示

ジーマティック青山で新たに展示発表した<NEW CLASSIC>デザインは、これまでのやや重厚な印象があった<CLASSIC>に、新鮮かつ斬新なアイデアをプラスしたものです。素材・カラー・形を多様に組み合わせながら、絶妙なバランスのとれた空間を創り出しています。展示のカラースキームには、“自然からインスピレーション”を取り入れました。アイランドのセラミックとガラスキャビネットの組み合わせは、流れる石目模様の美しさと水面のような透明感から清らかな川をイメージさせます。バックセットのナチュラル・ウォールナットの木目は大きな木の幹、そこに桜の花のように柔らかな色合いのローズとオフホワイトが広がり、キッチン全体で「美しい桜の季節の情景」を表現しています。

13

## Retail Stores

## 店舗ネットワーク

## カッシーナ・イクスシー

直営4店舗をはじめとした各店舗・コーナーでは、カッシーナ・イクスシーの洗練された空間の心地よさを実際に体験することができます。直営店では家具やインテリア関連商品を様々なテイスト、シーンでコーディネートし、いつ訪れても楽しんでいただけるよう、常に新しいご提案を発信しています。家具のみならず、ラグやカーテン、照明、アート、生活雑貨に至るまで、お客様の望むライフスタイルを細部まで実現するため、

店舗：青山本店 / 名古屋店 / 大阪店 / 福岡店 / 札幌ショールーム  
 百貨店コーナー：伊勢丹 新宿店 / そごう横浜店 / 松坂屋 名古屋店 / 阪急うめだ本店 / 高島屋 京都店 / そごう広島店 / その他  
 オンラインストア：Cassina inc. ONLINE STORE



Aoyama



Nagoya



Osaka



Fukuoka

空間を彩るアイテムも多数ご用意。空間やライフスタイルに合わせた魅力的なコーディネーションのご提案など、具体的なご相談を承るコンシェルジュサービスが充実しています。また、各百貨店コーナーにおいても、カッシーナ・イクスシーの世界観を十分に体感することのできる展示を展開しています。

14

## ジーマティック

ショールームでは、「インテリアとしてのキッチン」をリビング・ダイニング空間と合わせてご覧いただくことで、より実生活に近いリアルな体験をご提供しています。「Timeless Elegance」のコンセプトのもと、青山では「PURE」「CLASSIC」「URBAN」3つのデザインスタイルで合計5シーンのキッチンを展示し、名古屋、大阪には「PURE」と「CLASSIC」の代表的モデル、福岡には一番人気の「PURE」を、それぞれカッシーナ・

イクスシーのリビング・ダイニングコーディネートと共に展示しています。青山、名古屋、大阪のライブキッチンでは、ジーマティックの提案するキッチンライフスタイルを発信する場所として様々なイベントを開催するほか、イベント時以外にもお気軽に実際の使い心地をご体感いただけます。

ショールーム：青山 / 名古屋 / 大阪 / 福岡



Aoyama



Nagoya



Osaka



Fukuoka

15

## Interior Projects

## カッシーナ・イクスシー 2022 納品事例

株式会社シノテスト



日本ロレアル株式会社



16

個人邸



個人邸



17

## カッシーナ・イクスシー 担当者の声



マーケティング室 DXチーム  
スフーン サンダー

### 仲間にもお客様にも寄り添う

昨今デジタル化が進んでいる中、当社もデジタルツールを活用しながら、オンラインと実店舗でお客様に高い付加価値を提供し続けることに挑戦しています。DXチームでは社内システムの更改、データ分析や業務改善を先導しており、シンプルな仕組みであること、柔軟性と多様性があることに重点を置いています。今まで部署ごとに分かれていた情報を集約させることによって、非営業・営業・経営をつなぎ、シームレスな従業員体験と顧客体験を創造します。



レジデンシャル営業部  
阿保 夏美

### 一人ひとりの思いを叶える提案を

レジデンシャル営業部では、個人住宅、マンション共用部、モデルルームなど住まいに関わる幅広い空間提案を行っています。単なる家具の提案だけではなく、お客様の生活に寄り添いお客様の視点で物事を考え、それぞれのライフスタイルがより豊かなものへと昇華していく、そのようなご提案を心掛けております。日々新しい情報をインプットし続けることで、期待を超える空間を創造し、お客様に心からの喜びを感じてもらえるようこれからも邁進いたします。

18



マーケティング室 クリエイティブチーム  
伊礼 喜満

### 失敗を恐れず前進する

マーケティング室の中でも、主にコンテンツやビジュアル面のクリエイティブ業務に携わり、ブランドイメージを保ちつつも、常に新しいモノ・コトにチャレンジするよう心掛けています。店舗やオウンドメディアを通してお客様の反応を見ながら、トライ＆エラーを繰り返し、ブランド価値を高めていくことにやりがいを感じています。今後も世の中の新しい事象に関心を持ち続け、失敗を恐れず前進する不屈の精神で日々精進してまいります。



大阪事業部  
妹尾 綾弓

### お客様に寄り添った特別な空間に

お客様との会話を大切に、誠実に向き合うことができる営業でありたいと思っています。プロジェクト毎の特性や生活背景に思いを巡らせ、そこに+αの思いを添えることで、お客様に寄り添った空間のご提案に努めています。豊富な経験・知識をもつ社内メンバーと意見を出し合い、カッシーナ・イクスシーとしてお客様の期待を超えるご提案ができるよう、チームで取り組む組織力も当社の強みです。これからもお客様にとって特別な空間づくりのお手伝いができるよう、日々邁進いたします。

19

## カッシーナ・イクスシー 担当者の声



名古屋事業部  
不破 静香

### 人生に寄り添う存在に

相手の気持ちになり、何をしてもらおうと嬉しいのか、何を望んでいるのか、考え行動することを心掛けています。また、空間をご提案する中で、お客様、一緒に働くチーム、関わるすべての人に「あなたに任せて良かった」そう思っただけのような存在でありたいと思っています。これからも、お客様の生活・人生において心を豊かにできるインテリアに携われることに感謝しながら、期待以上の空間と喜びを与えられるよう励んでまいります。



コントラクト事業部  
窪田 一樹

### 新しい価値を生み出す

コントラクト事業部では建築設計・デザイン事務所を経由してオフィスや学校、商業・公共施設に家具を納めています。私が特に注力しているのは、パートナーである設計者と同じ熱量でプロジェクトに取り組み信頼関係を構築することです。また、インテリアのプロとして施主にパーソナライズした家具の提案を行う中で、施主の事業活動で発生した廃棄材を用いて特注家具を提案するなど、責任ある企業として、課題解決とともに新しい価値を生み出せるよう日々挑戦しています。

20

## エスエムダブリュ・ジャパン 担当者の声



デザイン部  
角田 勇一

### 日本に合った 海外キッチンをつくる

私はドイツ製キッチンの設計、作図、発注の仕事をしています。プランニングの意匠性と同時に、細やかさと正確さも求められる業務です。海外製品を扱う際、日本との考え方の違いや、お客様から求められることへの対応に、難しさを感じることもよくあります。様々な制約の中で、ドイツ製品の良さや価値観を、日本の住空間や生活様式に合わせて、形としてまとめられるように心掛け、使う人にそった魅力的なキッチンを設計していきたいと考えています。



管理部  
川久保 裕子

### 社員が輝ける職場環境を

この3年で働く環境や価値観は大きく変化しました。その中で多様な勤務体系への見直しやシステムの導入に取り組んでまいりましたが、大切なのは制度などのハード面だけではなく社員に寄り添ったソフト面だと感じております。そのために大事にしていることは、まずは自ら歩みより様々な声を聴くということです。多様化する時代の中、社員一人ひとりが安心して、また働き甲斐をもてる職場環境創りに寄与していきたいと思っております。

21

## Financial Summary

## 財務指標

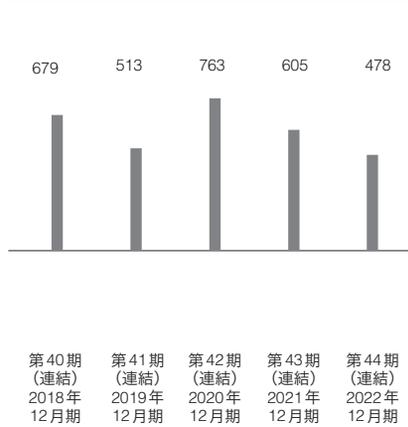
○売上高 営業利益

[単位:百万円]



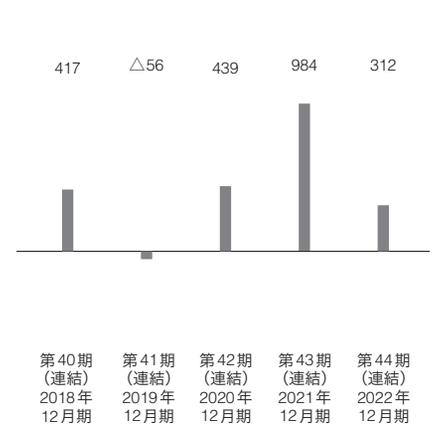
○経常利益

[単位:百万円]



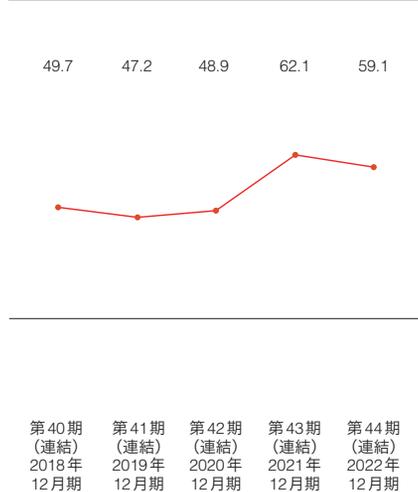
○当期純利益

[単位:百万円]



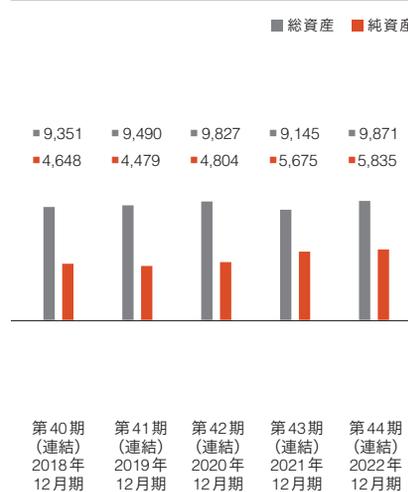
○自己資本比率

[単位:%]



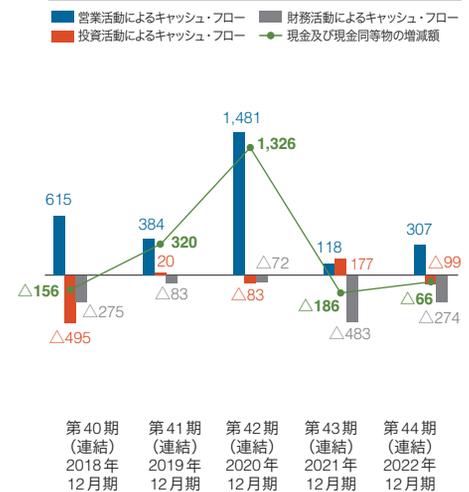
○総資産／純資産

[単位:百万円]



○キャッシュ・フローの状況

[単位:百万円]



## Corporate Profile

## 会社概要

商号	株式会社カッシーナ・イクスシー CASSINA IXC.Ltd.	役員	代表取締役会長 高橋洋二 代表取締役社長 アレッシオ・ジャコメル
所在地	東京都港区南青山二丁目13番10号	取締役	アドリアーノ・ヴィラ
設立	1980年7月1日	監査役	稲田英一郎 澤栗 巖
資本金	100百万円		山内森夫
発行済株式総数	3,794,115株 (自己株式296,985株を除く)		芦田幸一
社員数	連結:292名 個別:252名 (2022年12月31日現在)		
主要取引銀行	株式会社りそな銀行 株式会社三井住友銀行 株式会社群馬銀行	URL	www.cassina-ixc.jp

## Memo

## 株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月中
株主総会の基準日	12月31日
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031 (9:00 ~ 17:00 土日祝日を除く) <sup>24</sup>
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場
公告方法	電子公告 (なお、当社の電子公告は、当社インターネットホームページの以下のアドレスに掲載します。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。) www.cassina-ixc.jp/shop/pages/electronic_publication.aspx
1単元の株式数	100株
証券コード	2777

CASSINA IXC. Ltd.

[www.cassina-ixc.jp](http://www.cassina-ixc.jp)